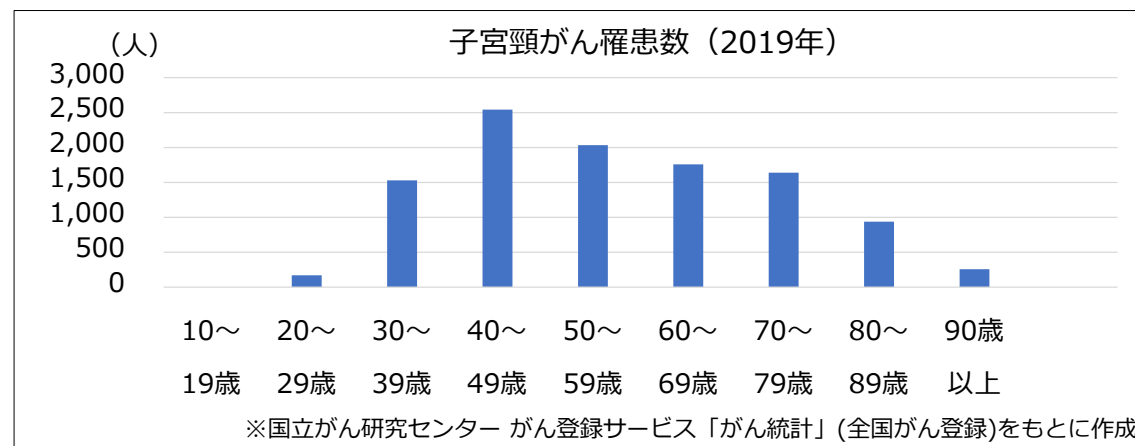


1. 子宮頸がんとHPV

○子宮頸がん

- ・日本では毎年**約1.1万人の女性が子宮頸がん**に罹患し、**約2,900人の女性が子宮頸がんで死亡**



※福岡市医師会ホームページ「がん検診実施医療機関検索」に「子宮頸がん検診」実施医療機関を掲載
(<https://www.city.fukuoka.med.or.jp/FMANet/app/cancer.php>)

○HPV（ヒトパピローマウイルス）

- ・性経験のある女性の50%以上が生涯で一度は感染するとされる一般的なウイルス
- ・子宮頸がんをはじめ、肛門がん、膣がん、尖圭コンジローマ等、多くの病気の発生に関わる

2. HPVワクチンの接種スケジュール等

接種対象者	小学校6年～高校1年相当の女子
接種スケジュール	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 48%;"> <p>シルガード®9</p> <p>1回目の接種を15歳になるまでに受ける場合</p> <p>0か月 1回目 ※1 6か月 2回目 ※1 合計 2回</p> </div> <div style="width: 48%;"> <p>ガーダシル®</p> <p>1回目の接種を15歳になるまでに受ける場合</p> <p>0か月 1回目 ※2 2か月 2回目 ※2 6か月 3回目 ※3 合計 3回</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="width: 48%;"> <p>1回目の接種を15歳になってから受ける場合</p> <p>0か月 1回目 ※2 2か月 2回目 ※2 6か月 3回目 ※3 合計 3回</p> </div> <div style="width: 48%;"> <p>サーバリックス®</p> <p>1回目の接種を15歳になってから受ける場合</p> <p>0か月 1回目 ※4 1か月 2回目 ※4 6か月 3回目 ※5 合計 3回</p> </div> </div> <p>3種類いずれも、1年以内に接種を終えることが望ましい。</p> <p>※1 1回目と2回目の接種は、少なくとも5か月以上あけます。5か月未満である場合、3回目の接種が必要になります。</p> <p>※2・3 2回目と3回目の接種がそれぞれ1回目の2か月後と6か月後にできない場合、2回目は1回目から1か月以上(※2)、3回目は2回目から3か月以上(※3)あけます。</p> <p>※4・5 2回目と3回目の接種がそれぞれ1回目の1か月後と6か月後にできない場合、2回目は1回目から1か月以上(※4)、3回目は1回目から5か月以上、2回目から2か月半以上(※5)あけます。</p>
	<p>一定の間隔をあけ同じワクチンを合計2回または3回接種</p> <p>※接種するワクチンや年齢によって接種のタイミングや回数が異なるが、</p> <p>いずれも1年以内に規定回数の接種を終えることが望ましい</p>

※厚生労働省ホームページをもとに作成

3. キャッチアップ接種

(1) 接種対象者(令和6年度)

- ・ **平成9年～19年度生まれ**（1997/4/2～2008/4/1 生まれ）で過去にHPVワクチンの接種を合計3回受けていない女性
（福岡市に住民登録がある方は令和6年6月末に個別通知が発送）

(2) 実施期間

- ・ 令和4年4月1日～**令和7年3月31日まで**

※接種は合計3回、完了まで約6カ月間かかるため、
接種を希望する方は、1回目接種を**9月末までに開始**してください

(3) 接種場所

- ・ 福岡市医師会ホームページ「予防接種実施医療機関検索」参照
（<https://www.city.fukuoka.med.or.jp/FMANet/app/vaccination.php>）

「子宮頸がんワクチン」および「キャッチアップ接種」の実施医療機関が検索可能